

2015年8月17日

エフセキュア、マイナンバー制度対策で エンドポイント型サンドボックス導入 促進キャンペーンを開始

エフセキュア株式会社(本社: 東京都千代田区、カンントリーマネージャ:キース・マーティン、以下 エフセキュア)は、中小中堅企業の「社会保障・税番号制度(以下、マイナンバー制度)」対応に向けたセキュリティ対策強化を支援するため、「エンドポイント型サンドボックス導入促進キャンペーン」を開始しました。

昨今、マルウェア感染を起因とした情報漏洩の報告が続いています。一方、2016年1月からはマイナンバー制度の運用開始が予定されており、自治体や企業は情報漏洩対策のさらなる強化が喫緊の課題となっています。こうした状況で、エンドポイントへのサンドボックス機能の導入が、手軽でコスト効率が高く、即効性のある対策として注目されています。エフセキュアのクラウド型セキュリティ・ソリューション「エフセキュア プロテクション サービス ビジネス (PSB) ワークステーション」は標準でサンドボックス機能を備えており、中小中堅企業でのマイナンバー制度対応に向けたセキュリティ対策強化の手段として有効です。このためエフセキュアは、「エフセキュア プロテクション サービス ビジネス (PSB) ワークステーション」を新規で10ライセンス以上購入される場合に10%のディスカウントを適用することで、エンドポイント型のサンドボックスの導入を促進いたします。なお本キャンペーンは2016年3月28日までの弊社受注分が対象となります。

エンドポイントにもふるまい検知とサンドボックスが必須

独立系機関 AV-TEST によれば2014年に発見された新種のマルウェアは1億4000万種を越えており*、アンチウイルスソフトの検知率のわずかな違いが致命的な大きさに繋がります。エフセキュアは、AV-TEST から4年連続でベスト・プロテクション賞を受賞しており、その検知率の高さが客観的に認められています。その技術の一つがサンドボックス機能です。「サンドボックス機能」により、定義ファイルによる旧来型のマルウェア防御に加え、未知のマルウェアによる攻撃からも高い精度で防御可能になります。「エフセキュア プロテクション サービス ビジネス (PSB) ワークステーション」は「サンドボックス機能」に加え、さらに「ふるまい検知機能」も標準で装備しており、実行中のプログラムの挙動を監視することで、「サンドボックス機能」による検知をもすり抜けるマルウェアに対しても有効に機能し防御可能になります。

標準で脆弱性対策機能を搭載

脆弱性対策は、現在最も優先度の高いエンドポイントのセキュリティ対策です。多くのマルウェアがソフトウェアの脆弱性を狙ったものであり、エフセキュアの調査ではマルウェア感染の80%以上が、セキュリティ・パッチを当てていれば未然に防止できていたことが判明しています。「エフセキュア プロテクション サービス ビジネス (PSB) ワークステーション」に標準で搭載された「ソフトウェア・アップデート」は、OS やアプリケーションのパッチ管理を容易にし、既知の脆弱性対策を強化します。

エンドポイントでも出口対策の強化を

エンドポイントにおいて情報漏洩対策機能を強化することも重要です。「エフセキュア プロテクション サービス ビジネス (PSB) ワークステーション」の「アプリケーション通信制御」機能は、実行中のプログラムを監視し、疑わしい通信を未然に遮断することで、情報漏洩の被害を食い止めます。

詳細：

* <http://www.av-test.org/en/statistics/malware/>

エフセキュア プロテクション サービス ビジネス (PSB)

https://www.f-secure.com/ja_JP/web/business_jp/products/protection-service-for-business

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.co.jp/>

F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、オンラインセキュリティおよびプライバシー保護を提供するフィンランドの企業です。弊社は、世界中の何百万人もの人々が、監視されることなくインターネットを楽しみ、さまざまなデータを保存や共有する力と、オンラインの脅威からの安全性を提供します。弊社の存在意義は「デジタルフリーダム」のために闘うことです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014年5月に日本法人設立満15周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
カントリーマネージャ: キース・マーティン
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社
マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: japan@f-secure.co.jp

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>